命を守るための風水害への備え(1)

1ハザードマップの確認

ご自宅が浸水被害や土砂災害などの想定エリアに 含まれているかを事前に確認!

- →各区市町村が災害種別ごと(※) に作成
 - ※ 洪水・高潮・土砂災害など



命を守るための風水害への備え(2)

- ②在宅避難の検討
 - ご自宅が安全な場合は「在宅避難」を検討!
 - →十分堅牢なマンション等の上層階も在宅 避難は可能
 - →最低3日間分の水や食料等の備蓄が必要



命を守るための風水害への備え(3)

③在宅避難が困難な場合は・・・

早い段階で安全な親戚・知人宅への「<mark>縁故避難</mark>」 やその他の安全に身を寄せることのできる場所への

「自主避難」を検討!

※縁故避難等も困難な場合は区市町村が開設する避難場所への避難を検討。

命を守るための風水害への備え(4)

4避難のタイミング

気象情報や区市町村の避難情報等をこまめに確認!

【警戒レベル3】避難準備・高齢者等避難開始

➡ 高齢者等の避難に時間を要する方は避難を開始!

【警戒レベル4】避難勧告・避難指示(緊急)

→ 避難が必要な方は全員避難しましょう!

やむを得ず避難ができない場合は、垂直避難など、命を守るための最善の行動を!

命を守るための風水害への備え(5)

⑤「東京マイ・タイムライン」の活用

都では、都民一人ひとりが風水害時の避難行動計 画を予め定められるよう、「東京マイ・タイムライ

ン」を作成

→ご家庭で避難の方法などについて 予め話し合いを!

東京マイ・タイムライン

命を守るための風水害への備え(6)

- ⑥避難時の留意事項を確認
 - →水や食料のほか、普段服用している薬等を持参
 - →コロナ禍ではマスク・体温計・消毒液等を持参



→可能な限り隣近所同士で声をかけ合って避難